

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市社会福祉協議会補助金	開始 年度	昭和43年度
団体名	社会福祉法人函館市社会福祉協議会	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	社会福祉法人の助成に関する条例, 社会福祉法人の助成に関する条例施行規則, 函館市社会福祉協議会補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	市民に密着した地域福祉を推進するとともに、福祉行政を補完する役割を担う社会福祉法人 函館市社会福祉協議会に対し、法人運営、地域福祉活動事業および応急生活資金貸付事業に要 する経費を補助する。
目 的	(目 的) 社会福祉法人函館市社会福祉協議会の運営を支援し、社会福祉事業の促進を図り、もって本 市における地域福祉の向上を図るため。
・ 効果	(効 果) 財政基盤の乏しい同法人の経営を安定させることによって、種々の福祉サービスの提供が可 能となり、市民福祉の向上に寄与している。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	寄附金	経理(会計) 区分間繰入	施設整備・ その他活動	前期末 支払資金 残高	計
		市	その他							
収 入	R元	62,710 [62,710]	82,129 [1,031]	513,502 [8,825]	8,825 [2,623]	2,623 [2,623]	21,348 []	2,321 []	100,171 []	793,629 [75,189]
	R2	63,022 [63,022]	78,705 []	522,888 [1,037]	8,713 [8,713]	2,052 [2,052]	24,811 []	1,363 []	111,909 []	813,463 [74,824]
	R3	61,228 [61,228]	68,740 []	560,143 [1,591]	8,666 [8,666]	2,365 [2,365]	24,363 []	7,129 []	125,625 []	858,259 [73,850]
	R4	61,456 [61,456]	52,169 []	573,171 [4,998]	8,360 [8,360]	2,976 [2,976]	24,060 []	17,052 []	139,167 []	878,411 [77,790]
	R5	61,662 [61,662]	53,077 []	571,594 [1,249]	8,139 [8,139]	3,079 [3,079]	27,048 []	1,554 []	143,639 []	869,792 [74,129]
支 出	R元	362,242 [69,708]	167,809 [25,612]	76,163 [2,887]	2,734 [2,734]	46,020 [1,756]	21,348 []	5,403 [329]		681,719 [103,026]
	R2	354,638 [69,865]	175,461 [21,780]	74,091 [2,732]	2,666 [2,666]	40,056 [1,678]	24,811 []	16,115 []		687,838 [98,721]
	R3	385,704 [67,855]	178,668 [22,579]	76,279 [2,185]	2,575 [2,575]	38,600 [1,742]	24,363 []	12,903 [383]		719,092 [97,319]
	R4	400,555 [67,099]	174,084 [23,560]	83,409 [1,445]	2,482 [2,482]	39,984 [1,846]	24,060 []	10,198 [198]		734,772 [96,630]
	R5	378,969 [65,523]	177,906 [26,512]	84,683 [1,763]	2,394 [2,394]	40,505 [1,882]	27,048 []	10,962 [473]		722,467 [98,547]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市社会福祉協議会補助金
----------------	---------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	社会福祉法に基づく組織として、社会福祉を 目的とする事業の企画および実施や、社会福祉 活動への住民参加のための援助、社会福祉事業 の調査、普及宣伝、連絡、調整および助成を行 うほか、社会福祉事業の健全な発達を図るため に必要な事業を実施する公益法人である。
	①広く市民生活の向上に貢献する 事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	必要性(補助しなければならない事業 であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	福祉行政を補完する役割を担う公益性の高い 法人であるが、財政基盤が乏しいことから、一 定程度の補助は必要である。
3	自主性(自主自立に向け努力している か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	介護保険事業による安定的な収入の確保に取り 組んでいる。
4	有効性(他の手法ではなく補助すること が、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域福祉活動の充実、活性化を主体的に取り 組んでいることから、補助金によることが有効 である。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内で ある	<input checked="" type="checkbox"/>	平成27年度の見直しで、法人運営等は補助 率1/2、応急生活資金貸付事業等は補助率10/10 とした中で、段階的に削減している。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)	<input checked="" type="checkbox"/>	町会加入者の減少などにより、会費収入が減 少傾向にあるため、介護保険事業等において更 なる自主財源の確保を図るよう求めていく。
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	函館市社会福祉協議会補助金
----------------	---------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

社会福祉法人函館市社会福祉協議会の事業実施の目的は、地域福祉の推進という漠然としたものであり、具体的な数値等で示すことが難しいため、実施事業の中で数値として表すことができる、会員数とボランティア団体登録数を指標とする。

(達成状況) (単位: 人・団体)

区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
会員数(一般)	147	152	155	137	152
会員数(賛助・団体・特別)	407	380	382	345	350
ボランティア登録数(個人)	179	132	79	92	123
ボランティア登録数(団体)	161	164	194	152	152



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	少子高齢化や各家族化の進行、地域における人間関係の希薄化などにより様々な生活問題が生じてきている中、共に支え合い安心して暮らせるよう地域社会で福祉課題の解決に取り組む地域福祉を推進しており、一定の効果をあげている。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) 平成27年度に補助金・委託料を総合的に見直し、平成30年度まで毎年度1人工相当額の削減を行ったほか、令和3年度に緊急生活資金貸付事業の貸付業務に係る人工削減を行うなど補助金の縮減に務めた。 (見直しの時期)
(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
令和 8 年度		令和 8 年度